

平成30年7月

## 平成29年度「食品ロス削減全国運動」の結果報告

公益財団法人あしたの日本を創る協会

### 《これまでの運動の経緯》

- ・食品ロスの半分を占める家庭の食品ロスの削減は家庭の主婦が中心の生活学校しかできないとの思いから平成26年度からこの運動をはじめた。
- ・食品ロスになったものの重さを量り記入する「食品ロス見直しデー」に平成26年度から取り組み、27年度で約60%、28年度においても約30%食品ロスが減り、効果の大きいことが分かった。
- ・そこで平成29年度は一般消費者に普及し食品ロス削減を進めていくために「食品ロス削減家計簿手帳」を作成配布した。
- ・一方、家庭の食品ロスを対象にした「フードドライブ」に平成28年度から全国的に取り組んできた。

### 《平成29年度の運動の結果》

- 「フードドライブ」活動の結果
  - ・20都府県において、41団体が「フードドライブ」に取り組んだ。
  - ・地域住民や自治会、諸団体、農家他に協力してもらい食材を集め、児童養護施設や子ども食堂、独居高齢者宅、生活保護家庭に直接届けたり生活困窮者に配布するなどした。
- 「食品ロス削減家計簿手帳」の配布・普及活動の結果
  - ・44都道府県において、26,171冊配布し、各家庭において食品ロス削減運動に取り組んでもらった。
- 「食品ロス削減普及・啓発」活動の結果
  - ・15都県において、25団体がイベントやシンポジウム、講演会等を開催して消費者への食品ロス削減についての普及・啓発に取り組んだ。

### 《平成30年度の運動の予定》

- ・さらに「食品ロス削減家計簿手帳」を普及することを目指して、全国の市区町村の食品ロス削減担当課を通じて消費者に配布していく。
- ・「フードドライブ」については引き続き取り組み、さらに集まった食材を中心に「子ども食堂」等への提供を進めていく。

## 【生活学校とは】

公益財団法人あしたの日本を創る協会が50年以上にわたり推進している、主婦を中心に身近な課題解決のために活動している団体。各地で女性の視点から生活に結び付いた課題に取り組む。一方、共通テーマにより全国の生活学校が全国運動に取り組んでいる。これまでにレジ袋削減全国運動（平成20年度環境大臣賞受賞）、震災復興支援全国運動（平成25年度内閣総理大臣賞受賞）、平成26年度からは食品ロス削減全国運動に取り組んでいる。

### 連絡先

公益財団法人あしたの日本を創る協会

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-4-7 大成堂ビル 4F

担当：事務局次長 藤田真之

TEL03-6240-0778 FAX03-6240-0779

Mail:ashita@ashita.or.jp